

平成23年度 柏崎市立新道小学校 グランドデザイン

目指す子ども像「よりよく生きるために、自ら考え判断し行動する子ども」

教育目標「思いやる子 きたえる子 考える子」		
具体的な子どもの姿		
思いやりのある言動ができる子	自分の考えを伝え合い高める子	めあてをもって健康な体づくりに取り組む子
指導の重点と内容		
◎相手の気持ちを考えて実践する ＜人間関係調整力の育成＞ ○ 全校挨拶運動 ○ 相手の気持ちや立場を理解し、よりよいあり方を考える道徳 ○ 人のためになることに取り組む活動 ○ 日常の人間関係の課題に生きるSST ○ フレンド班（縦割り班）活動	◎自分の考えをもち話し合う ＜基礎学力と活用力の向上＞ ○ 基礎学力の定着を図る全校国語算数テスト ○ 基礎基本の定着を図るサポートタイム ○ 考えを書く活動と話し合い活動を取り入れた授業 ○ 復習と自主学習力を育む家庭学習 ○ 全校朝読書と家庭読書の継続	◎自分のめあてを決めて継続して取り組む ＜体力の向上と基本的な生活習慣の確立＞ ○ 体力テストによる自分の体力の把握とめあての設定 ○ 運動カードの活用による運動の継続化 ○ 生活習慣の振り返りと改善を促す〇〇の実施 ○ 早寝早起き、朝ごはん、少メディアの推進 ○ 食育
■平成23年度に目指す達成目標	■平成23年度に目指す達成目標	■平成23年度に目指す達成目標
<input type="checkbox"/> 国語、算数のワークテストとNRT学力テストで、学級の平均点が全国平均を上回る学級が8学級以上。 <input type="checkbox"/> 授業における学習課題に対して、常に自分の考えをもって課題解決にあたらうとしている子が、80%以上に到達する。 <input type="checkbox"/> 児童が時分の思いや考えを進んで発表しようとしていると答える児童が80%以上に到達する。	<input type="checkbox"/> 仲間のことを思いやり、楽しく活動できたと答える児童が80%以上に到達する。 <input type="checkbox"/> 自分から大きな声で挨拶ができるという児童が80%以上に到達する。 <input type="checkbox"/> 学校が楽しいと答える児童が80%以上に到達する。	<input type="checkbox"/> 体力テストを2回実施し、2回目は1回目の数値を上回る児童が80%以上に到達する。 <input type="checkbox"/> 自分の生活習慣を見直す取組による児童の肯定的評価が80%以上に達する。

学校・保護者（PTA）・地域・専門機関の連携	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中一貫教育の推進 ◆野田小学校・南中学校 ○ サポートルーム体制の推進（全校児童を対象とした特別な支援を必要とする子への対応） ◆保護者・市教育センター・みのり教室・ことばの教室・はまなす養護学校・元気館・福祉パートナー・子どもサポート会議 ○ 基本的な生活習慣の推進 ◆学校保健委員会・PTA ○ あいさつ運動の推進 ◆家庭・町内会・南中学校区ネットワーク会議・子どもサポート会議（民生委員・児童委員・主任児童委員との懇談会） ○ 登下校の交通安全・不審者対応 ◆町内会・高田地区防犯連絡協議会・SSS（新道・セーフティー・サポート）会議 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校支援ボランティアの活用（読み聞かせ、図書館整備、課外音楽、課外体育、クラブ、学習、環境整備） ◆保護者・地区民・老人会・新潟工科大学・新潟産業大学・コミュニティーセンター ○ ふるさと体験学習の協力 ◆高田・上条・別俣コミュニティーセンター ○ 綾子舞伝承学習 ◆綾子舞保存振興会・野田小学校・南中学校 ○ 社会教育団体との情報交換 ◆社会体育（ミニバス・サッカー・野球）・PTA

